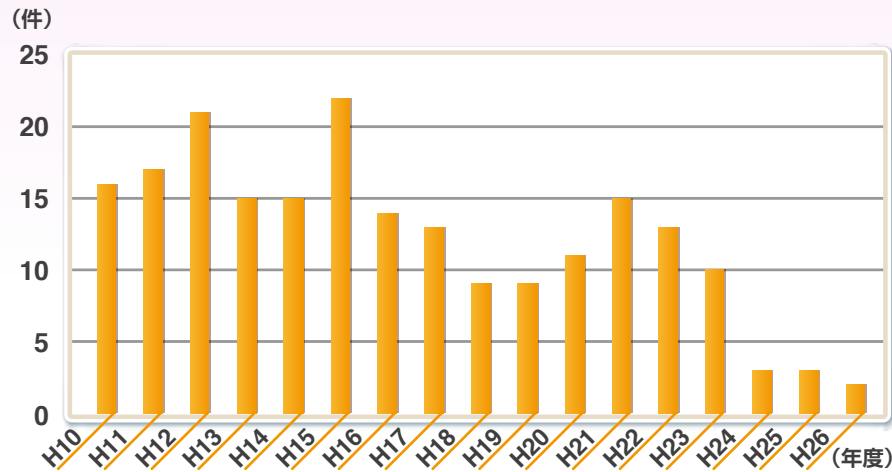


なくそう!

頭頸部外傷!!

体育活動中の頭頸部外傷による死亡・重度の障害事故発生件数



❗ 頭頸部外傷による死亡・重障害の事故は減少傾向にあります。依然として発生しています!

❗ 特に柔道、ラグビー、水泳で多く発生しています。



出典：「学校の管理下における体育活動中の事故の傾向と事故防止に関する調査研究—体育活動における頭頸部外傷の傾向と事故防止の留意点—調査研究報告書」、平成27年度スポーツ庁委託事業成果報告書、災害共済給付データ

死亡・重障害の事故事例と防止のポイント

柔道

死亡事例

投げ込み（約束練習）で、他の部員が本生徒を大外刈りの技で投げたところ、本生徒は畳に頭を打ち、そのまま畳に倒れて意識がなくなった。緊急搬送された病院で手術が行われたが、数日後に死亡した。
(中学1年/女子)

Point

柔道では、体格・体力差、技能差の大きい相手に投げられ受け身を取れずに受傷することが多い。安全な受け身を取る。引き手を離さない。相手の体勢を崩してから投げる。正しい技を習得し、学習した技のみ行う。

ラグビー

障害事例

大会で、相手選手にタックルへ行き、敵味方乱れて転倒した。本生徒は意識がはっきりしており、話はできたものの、体の感覚がマヒしていた。
(高校2年/男子)

Point

ラグビーをプレーするために筋力の強化が必要となる。特に体幹部や首回りのトレーニングを日々の練習に取り入れ、習慣化することが重要。そのうえで正しいタックルやラックの入り方、タックルを受けた場合の受け身の取り方(転び方)を理解し、繰り返し練習することが必要である。

頭頸部外傷事故発生時の 対応フローチャート

平成28年12月号

中学生・高校生向け

覚えておこう!

地面や床に頭を打つような事故が発生したらこのフローチャートを参考に素早く対応しましょう!



- ★ 頭痛
- ★ 吐き気
- ★ 気分不快
- ★ けいれんや普段と違う行動パターン
- ★ バランステストの異常等

意識障害の確認例

- 開眼していない
- 話すことができない
- 時・場所・人が正確にわからない
- 外傷前後の事を覚えていない

- ★ 運動マヒ
- ★ 筋力低下
- ★ しびれ
- ★ 異常感覚

頭頸部外傷発生

